

やまたらけ

FEBRUARY

No. 51

2012

YAMADARAKE

早川の

若けえしんとお



1月8日、冷たい朝の空気の中、保集落の御神楽が始まります。

「御神楽は中学の時に習いました。もう亡くなった方から、結構教わりましたね。」保集落出身の中根達也さんは24歳。集落の行事の中でも、特に御神楽が大好きです。保では今、御神楽の獅子舞の頭を舞うことができるのは、達也さんと先輩の耕さんの2人だけ。演奏できる人がいなくなってしまう太鼓と笛は、数年前からカセットテープが使われています。今年も、伝統のお神楽を残していきたいという達也さんや集落の人たちの思いのもと呼びかけが行われたこともあり、うれしいことに例年より舞い手の数が増えました。

達也さんは、町内の地域づくりに携わる日本上流文化圏研究所で働き始めてもうすぐ2年。仕事の移動で静岡県富士市に住んだ期間を経て、早川で暮らしたいという思いのもと、故郷に帰ってきた青年です。早川町はどうなっているんだろう、良くしていくにはどうしたらいいんだろう。普段の生活や仕事を通し、真剣に考える日々です。

同級生のみんなは、早川のことをどう思っているんだろう。そんな達也さんの思いが、今号の出发点です。17人の同級生のうち9人から、お話を聞くことができました。(大久保実香)

「何して遊ぶ？」

1988年度、昭和と平成にまたがるこの年度に、達也さんたちは生まれました。同級生は、全部で17人。そのうち6人が早川北小に、11人が南小に通っていました。帰りのスクールバスでは、近所に住む仲間たちと、帰ってからの遊びの相談をしたものです。鬼ごっこやドロケイ。川で、ヤマメを手づかみしたり、カジカを銚でついたり。マウンテンバイクで川原へ入ってみたり。誰かの家に集まって、プレーステーションやニンテンドウ64で遊ぶこともよくありました。流行っていたのは、ポケットモンスターや星のカービィ。遊戯王のトレーディングカードで遊ぶこ

ともありました。冬になり雪が積もれば、カマクラ作り、雪合戦、ソリで遊びました。学校では、地元の魅力に気づいてほしいという先生たちの思いのもと、七面山への登山や地元の民話を題材にした劇の発表など、地元の自然や文化を生かした取り組みも行われました。由希さんは、家の田植えや稲刈りを手伝うこともありました。達也さんは、その話を聞いて少し羨ましそう。「田んぼの手伝いとか、そういう体験が、うちの年代だと貴重な体験だなんて。ゲームとか普及してきて、どっちかっというところの中で引きこもって遊ぶっていうのが増えてきて。「達也さん」」

中学を卒業すると、早川町から近い身延高校と峡南高校を中心に、近隣の高校へと進学しました。高校入学と同時に、それまで17人だった同級生の数は、数百人に増えました。「びっくりしましたね。中学までは、教室の半分くらいが空いてる感じだったんで。高校入って、うわっ、机近っ、狭っ、みたいな。「拓也さん」」里依子さんは、自己紹介で「早川町出身です」と言うと、8割くらいの人に「どこ？」と聞かれ、こんな風に説明したそうです。「山梨県って、こういう（手羽先みたいな）形してるじゃないですか。だから、手羽先の持つところだよ、って。」最初は不安もあったけれど、友達は自然にできました。現在は、17人の同級生のうち、5人が早川町内、7人が山梨県内に暮らしています。早川で暮らす不便さは、仕事へ通うのが遠いことと、近くに買い物ができるような場所がないこと。夜でもちょっとしたものを買いに行



小中学校の時代のスナップ写真。上は、小学校の修学旅行にて、豊島園に行く予定が、雨でナムコ・ナンジャタウンに変更。小学生の修学旅行は南北合同で実施するのが慣例。その他にも、学校間の交流事業がいろいろあり、小学校時代からみんな顔なじみ。下は、中学校の一大イベント「白鳳祭」に向けて実施するグラウンドの草取りの合間に。

早川を出て見えたこと

望月由希さん(草薺出身) 県内のガソリンスタンドで働き、お客さんの笑顔が仕事のやりがい。お祖父ちゃんはスクールバスの運転手でした。



望月由希さん(草薺出身) 県内のガソリンスタンドで働き、お客さんの笑顔が仕事のやりがい。お祖父ちゃんはスクールバスの運転手でした。

望月里依子さん(栗袋出身) 市川の職場まで町内から車で通勤。高校生でオーストラリアへホームステイに行った時には、早川が恋しくなりました。早川は好きだよ、不便だけど。



中根達也さん(保出身) 今号の企画の発案者。同級生で集まる時にはたいてい幹事役。上流研で、町の特産品などを担当。新商品のころ柿アイスもお楽しみに。





写真上：今回の取材は、年末年始の帰省時期を狙って集まって頂いた。プチ同窓会の雰囲気。写真下は、成人式の写真。

けるようなコンビニがあったらなあ、きつとできないだろうけれど。そんな思いがあります。去年、一昨年は土砂崩落の影響で孤立状態になることもあった雨畑地区出身の正輝さんは、道路が崩れたり、雪が降った時の大変さも、身をもって感じています。

埼玉に住んで5年になる千代美さんは、そんな不便さも早川ならはだといふことに気付いたそう。「向こうの友達に、早川って、信号もなくて、コンビニもなく、最寄駅まで車で30分で、とかって言うのと、「えーそんな田舎なの!？」って。そう言われるのがうれしかったんで、それがあ意味自分の地の元の自慢っていうか。「千代美さん」

外で暮らしてみえた、早川の良さもあり。甲府での一人暮らしを経験し、現在は町内から大学院に通う拓也さんと言います。「甲府住んで思ったんですけど、早川はやっぱり人の繋がりが強いですよ。歩いていけば、こぢんぱりはよございませ、みたいな挨拶が日常茶飯事だったところから、甲府へ行ったんで。向こう行っても癖で、こじんぱんは、とか言っんですけど、向こうの人は全然返してくれなくて。」



「甲府住んで思ったんですけど、早川はやっぱり人の繋がりが強いですよ。歩いていけば、こぢんぱりはよございませ、みたいな挨拶が日常茶飯事だったところから、甲府へ行ったんで。向こう行っても癖で、こじんぱんは、とか言っんですけど、向こうの人は全然返してくれなくて。」

ふるさとへの想い

彼らが小学生の頃2000人近くいた早川町の人口は、2012年1月1日現在で1239人。

「ほんとにさみしくなりましたよ。俺が小学校の時って言うのは、ほとんど空き家がなかったですよ。「達也さん」

「昔は、ちよつと通れば、ばあちゃんとかが畑耕してたんですけど、今みんな高齢になって、田んぼもやってないし。土地が余ってもつたない。「田希さん」

「早川は」人は少ないし(関係が)近いし。それが、良さでもあり、悪さでもあると思います。「由希さん」

「早川で育ってなかったら、都会の良さを感じることもありません。子供の数も、ずっと少なくなりました。早川北小学校では、今年度の全児童数は11人、そのうち5人はこの春で卒業です。小正月に子供たちが各家を回ってデクを転がす黒桂集落の風習、デクコロガシをしてお年玉をもらったことは、健太さんや達也さんの懐かしい思い出ですが、今は



成人式にて

富田正輝さん(本村出身)トラック・ダンプの運転手で、地区の消防団員も務める。早川に、森の中で遊ぶターザンができればいいかな。



望月千代美さん(本村出身)化粧品メーカーの催事担当として、全国を回る日々。早川に帰ってくると安心します。将来の早川も、このママがいいです。

川村拓也さん(京ヶ島出身)町内から大学院に通学し、研究の日々。空手とストリートダンスが得意。育った町だから、できれば良くしていきたいよね。



もうそれも行われていません。

東京の大学に通う朋太郎さんも、早川のことを心配しています。「先のことを考えたら、このまま人が減ってたら町が成り立たない。」来春就職し、仕事をしている間は早川で暮らすことはいずれであるが朋太郎さんですが、「傍観しているっていう気持ちじゃあないですね。『みんなで頑張る』にも、中で頑張ると、外から頑張るとあって。外にいる人間も、地元をアピールできる。」「何かを愛するのに、内も外もあるかと。」

それぞれの決断の中で

市川三郷町に住む嘉記さんは、早川に帰ってくる時、早川橋を渡ったところで車の窓開け、空気変わったことを確認するそう。千代美さんにとって、早川は、仕事のことを忘れることができ癒しの空間です。将来的に、特に老後は早川で暮らすだろうと考えている人も少なくありません。いつでも帰ってこられる自慢の故郷。同級生みんながきっと同じ思いを持っているはず。

「今は、お母さんがいてくれるから、早川を出たとしても帰って来られる。」「里依子さん」

「帰ってくれば、達也がいるんで。『健太さん』」

家族、友達、近所の人たちが、いつでも「よく帰ってきたじゃん」と迎えてくれる場所。誰かが待っていてくれる場所。だからこそ、帰りたくな

る場所。けれど、これからの将来、「待っている側」に立ってってくれる人は、どれくらいいるのでしょうか。

「定年退職したら戻ってきたら話もあるけど、北小も子供が減ってこれからどうなるかわからないし、中学生高校生も全然ないし。人をよぶには、若い人が盛り上がりたらないとだめだと思っ。『達也さん』」

早川北小・早川中で保健の先生として、9年間みんなを見守ってきた望月信子さんは、教え子たちに「自分で決意して進路を決められる人になってほしいし、友達いっぱい作ってほしいし、どこへ行っても元気で毎日仕事を楽しく



望月信子さん。北小出身の子どもたちとは9年の付き合い。思い出もたくさん、その分心配もたくさん。

やってほしい。」と願っています。同時に「若い人の人数が少ないと、集中しているんな要求がいつちやうから、息苦しくなることもあるでしょう。」と、達也さんたち地元に残る若手の負担を心配しています。

早川の暮らしの価値を 探して

今回取材をしてわかったことは、同級生それぞれにとって、早川が帰ってきた大切な場所だということ。同時に、町外で暮らす同級生には、それぞれの土地に暮らしの基盤が立派にできつつあるということも、見えてきました。「みんなが帰ってきてくれたら、そ



藤本健太さん(黒桂出身)
大学生。千葉での生活にも慣れた。中学生の時に、「一回町外に出て技術を身につけてまた戻ってくる」という作文を書きました。



清水嘉記さん(新倉出身)
子供の頃使っていた曲がるメガネは同級生みんなの思い出。南アルプス市での仕事が忙しいけれど、お祖母ちゃんのお墓参りには帰ります。

米山朋太郎さん(本村出身)
この春大学を卒業し、東京で働き始める。ヴィラに行ったりして「よー帰ってきたじゃん」って言ってもらえるのがうれしい。





今年の御神祭の日は、ちょうど早川町の成人式の日でもあった。教育委員会の計らいで、成人式でも舞う事に。みんなの前で舞ったあと、達也さんは新成人ひとり一人に獅子で噛み付いた。「がんばれよ」「一緒に早川を盛り上げようぜ」という後輩へのメッセージが込められていたように感じた。

「仕事も、野球も、お神楽も、早川で、やりたいことをやってる。自分が楽しんで、おつてというのが一番大事なのかなって。今、自分がやりたいことを、一生懸命やって、早川で楽しんでる姿をみんなに見せたい。」



みんなが帰ってくると、集まってバーベキュー。達也さんの大好物、モツを食べながら、昔の思い出話や、それぞれの近況報告で盛り上がる。「今年もまたやろうね。」

「地元の同級生は最高だなんて。連絡を取り合って、早川に帰って来れるときには同窓会を開いたりして、絆を大事にしていきたいです。それで、夢についていきたいです。うちらのような若い年代で早川町を盛り上げられるようにしていきたい。」

いつでも帰ってこいよ、おれが出迎えてやるから。達也さんから、そんなメッセージを受け取りました。

早川旬の直送便

直送便ウェブサイトでは、その他の商品も販売しております。会員割引も適用できますので、ぜひご利用下さい。

<http://shop.joryuken.net/>

南アルプスふるさと活性化財団の「無添加手作り・白鳳みそ」

地元産の大豆と、米麹、塩だけが原料。保存料などを一切使用していない、自慢の手作りみそです。自家製味噌を作るように、時間をかけて味噌蔵で寝かせて商品となります。この白鳳味噌で、温かい味噌汁やおかず味噌などをつくってみてはいかがでしょうか。

内容/白鳳みそ 2kg
 価格/通常 1,260 円+送料
 会員 1,140 円+送料
 発送/注文順に発送
 締切/通年受付



幅広い料理につかえる「なめこの缶詰と乾しいたけのセット」

早川町森林組合で作られたなめこの缶詰は、味噌汁やなめこおろし等、様々な料理に使えます。白鳳みそと一緒に「なめこ汁」はいかがでしょうか。加熱処理されているので保存食として、またアウトドアのお供としても利用できます。

ダシがたっぷり出る乾しいたけは、煮物やすまし汁に使うと料理に格段の差が出ます。どうぞお召し上がりください。

内容/なめこの缶詰 5 缶+乾しいたけ約 80g
 価格/通常 2,400 円+送料
 会員 2,160 円+送料
 発送/注文順に発送
 締切/3月12日(月)まで



ご当地アイスのニューフェイス登場！「早川産・ころ柿のアイスクリーム」

昨秋に収穫した柿をころ柿にして、それをアイスクリームにしました。柿の果肉が混ざった柿色のアイスクリームは、口に入れた瞬間は「普通のバニラアイス？」って感じですが、溶けていくうちに、じわ〜と口の中にくる柿の濃厚な風味と香りが広がり、最後に果肉の食感を楽しむことができます。新しい早川町のご当地アイスをどうぞお召し上がりください。

内容/ころ柿アイス 6 個入り、1 カップ 120ml
 価格/通常 1,800 円+送料
 会員 1,620 円+送料
 発送/注文順に発送
 締切/通年受付



会員価格は、早川サポーターズクラブ、及びNPO 法人日本上流文化圏研究所の会員に適用されます。

ご注文は「NPO 法人 日本上流文化圏研究所 (やまだらけ編集部)」まで

TEL. 0556-45-2160 (9:00~17:30) FAX. 0556-45-2268 E-mail shop@joryuken.net

注文者氏名、住所、電話番号、お送り先氏名、住所、電話番号、商品名、数量をご連絡下さい。ファックス、メールの場合、折り返しご連絡いたします。3日経っても連絡がない場合は、お手数ですが電話でお問合せください。支払いは、商品と一緒に請求書をお送りしますので、指定の金融機関へお振込みください。

送料は、全ての商品の基本料金が、普通便 740 円で関西、中国、四国、九州、東北、北海道は +100 円~420 円がかかります。

3/28 3/31

「桜咲く身延山・身延往還を行く
パワースポット・ウォーキング」

新宿発着
日帰りバスツアー

赤沢宿からしだれ桜の美しい久遠寺に向けて、身延往還を歩きます。赤沢宿ガイド、身延往還のネイチャーガイドによる案内もあります。昼食には、旬の食材を使ったお弁当が付きまします。往時の信仰の雰囲気を感じつつ、春のウォーキングを楽しみませんか。



問い合わせ先「毎日新聞旅行」
電話：03-3216-5341(国内企画 担当)
※平日 9:30～17:30、土曜 9:30～12:00
URL: まいたび.jp http://www.maitabi.jp/

旅行代金：3月28日(水)出発 9,800円/1名
3月31日(土)出発 10,600円/1名

行程：7:15 新宿駅前発—
赤沢宿散策…身延往還ウォーキング(約3時間)…身延山奥之院・思親閣参詣—ロープウェイ—身延山久遠寺参詣—
20:00 頃新宿駅前着予定



3/27 4/1 4/4

「信仰とやすらぎの里・赤沢宿と
身延山久遠寺のしだれ桜」



桜に美しく彩られた風景の中を、久遠寺、赤沢宿ともにガイドさんの案内を受けながらゆっくり散策します。昼食は、ロコミで人気上昇中の赤沢・そば処武蔵屋さんのそば定食です。

いつもの久遠寺のしだれ桜に加えて、赤沢宿のしだれ桜と歴史的なまち並みの風情もお楽しみ下さい！

旅行代金：3月27日(火)出発 7,300円/1名
4月1日(日)出発 7,800円/1名
4月4日(水)出発 7,300円/1名

※いずれも小人 500円引き

行程：7:05 島田駅—(藤枝—焼津—中島—静岡—清水)—
11:00 赤沢宿散策…武蔵屋昼食—身延山久遠寺参詣—
(静岡各所)—19:00 島田

問い合わせ先「アンビ・ア ツアーズ」
電話：054-620-7731(担当 秋山)
※平日 9:00～19:00、土日祝 9:00～17:00

静岡発着
日帰りバスツアー

下部温泉駅にも停まる！高速バスとの接続も改善！

奈良田温泉—身延駅
早川町乗合バスが
走り始めました！



やませみ号と
かわせみ号があるよ！

従来の路線バスに代わり、1月より奈良田温泉—身延駅間で「早川町乗合バス」が運行されています。新たに下部温泉駅も経由するので、JR線がより利用しやすくなりました。また、大島—雨畑間は予約制の乗合タクシーが運行されています。

電車とバスで、風景を眺めつつのんびりと旅行してはいかがでしょうか。

運行時刻や料金など、詳細は町のホームページをご覧ください。

早川町ホームページ
http://www.town.hayakawa.yamanashi.jp/

公共交通案内ページ
http://www.town.hayakawa.yamanashi.jp/people/taffic.html

問い合わせ先「早川町役場総務課管財担当」
住所：山梨県南巨摩郡早川町高住 758
電話：0556-45-2511

早川町が
生き残る道は
自然を守ることにある

西山温泉 元湯 蓬莱館

〒409-2702 山梨県南巨摩郡早川町湯島 73
TEL: 0556-48-2211(代)/FAX: 0556-48-2366

奈良田温泉
七不思議の湯
白根館
日本秘湯を守る会々員

〒409-2701
山梨県南巨摩郡早川町奈良田 344
電話 0556-48-2711
FAX 0556-48-2770
www.nukuyu.com/shiranekan/

毎分 1,630ℓ 湯温 52℃の揮発自噴火温泉では日本唯一を誇る新湯湧出
全てのお風呂、客室風呂、給湯、シャワーに至るまで源泉掛け流し

全館源泉掛け流しの宿
西山温泉 慶雲館

〒409-2702
山梨県南巨摩郡早川町西山温泉
TEL 0556-48-2111
FAX 0556-48-2611 http://www.kefuncan.co.jp

地元密着の店

有限会社 スーパー岩田屋

山梨県南巨摩郡身延町飯富 1383 番地
TEL: 0556-42-2125 FAX: 0556-42-2299

〒400-0606
山梨県南巨摩郡富士川町十谷 4249
電話 0556-27-0224
ファクシミリ 0556-27-0227

十谷上湯温泉
源氏の湯
日本秘湯を守る会々員 www.nukuyu.com/genji-yu/

新築、改装、マイホームの事なら何でもおまかせ

日本建築のプロフェッショナル

望月工務店

〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保 1792
TEL.0556-45-3016 FAX.0556-45-2661(工場)

2/24-26

野生動物を探しに、早川の森へ行ってみませんか？
「ワイルドライフツアー アニマルウォッチングに挑戦！」



ニホンカモシカ、ニホンジカ、ニホンザル、キクガシラ
コウモリなど、様々な生きものと出逢える可能性が！
野生動物の生活を間近で観察することで、1頭ごとの個性が見えてきます。

日 時：2月24日(金)～26日(日)
対 象：中学生以上 *中学生は保護者同伴
参加費：大人 21,800円/1名(税込み)
学生 19,620円/1名(税込み)
※参加費には宿泊代、プログラム費、
食費(6食)、障害保険料含む。
定 員：14名(2月22日までに要申込)



どちらのツアーも宿泊場所は「光源の
里温泉ヘルシー美里」です。JR身延線「下
部温泉駅」または高速バス「飯富停留所」
からの送迎ができます。詳しくはお問
合せください。

4/14-15

早川の自然が生み出す春の恵みをいただきましょう！
「春の山菜・野草満喫ツアー ～早川の芽吹きを味わおう～」



ガイドと一緒に野山を観察して、摘んで、料理して、食
べて、山菜ざんまいの2日間。参加者には、山菜のお土
産付き！山菜や野草の魅力をたっぷり味わえます。

日 時：4月14日(土)～15日(日)
対 象：中学生以上
*中学生は保護者同伴
参加費：大人 12,000円/1名(税込み)
小中学生 10,000円/1名(税込み)
※宿泊代、プログラム費、食費(3食)、
障害保険料含む。
定 員：14名(4月11日までに要申込)



ツアーの詳細はこちら
<http://www.hayakawa-eco.com/yacho/eventlodging.htm>

早川サポーターズクラブ会員は、どちらも1割引で参加できます！

申込・お問い合わせ先
「南アルプス生態邑 野鳥公園」または
「南アルプス生態邑 ヘルシー美里」
【野鳥公園】TEL/FAX：0556-48-2288
mail：yacho@hayakawa-eco.com
【ヘルシー美里】
TEL：0556-48-2621
FAX：0556-48-2622
mail：info@hayakawa-eco.com



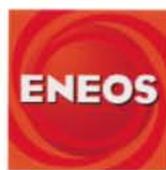
豪華賞品？が当たる
やまだらけクイズ！ 29

問：今号でご紹介した、早川町の若者たち。
さて、彼らの干支は何と何でしょう。

- 答①、「うし」と「とら」
②、「たつ」と「へび」
③、「ひつじ」と「さる」

正解者の中から抽選で3名様に、早川町
森林組合の「なめこの缶詰」をプレゼント
します！

前回のクイズの正解は、1の「マイタケ」で
した。抽選の結果、岩瀬さん(市川市)が当選しま
した！おめでとうございます！



浜田屋商店
電話 0556-48-2311

早川町で感動体験を・・・
南アルプス生態邑
光源の里温泉 ヘルシー美里
南アルプス邑野鳥公園

ご予約・お問い合わせ
TEL/0556-48-2621
<http://www.hayakawa-eco.com/hmisato/>

雲峰七面山の登山口であなただの旅を支える

株式会社
俵屋観光
バス ジャンボタクシー

有限会社
俵屋旅館
宿泊 宴会 法事などに

〒409-2732
山梨県南巨摩郡早川町高住 621
電話 0556-45-2500

生命保険、損害保険のことなら
株式会社 **さいとうエージェンシー**
tel.055-280-3360 fax.055-280-3361

自動車販売、オートリース、レンタカーのことなら
有限会社 **S・T・E・P**
tel.055-280-3350



〒400-0422 山梨県南アルプス市荊沢 1356-1

パソコン、PCソフト、NTT 販売代理店、
プリンター、コピー機、OA サプライ

オフィス事務機(有)

〒409-3244
山梨県西八代郡市川三郷町岩間 2077
TEL.0556-32-1003 FAX.0556-32-1004

南アルプス街道の交通安全と
清流早川の自然を守ることを永遠のテーマに
地域社会の発展に貢献する事を目指します。

早川砂利協同組合

代表 井上聡一郎
山梨県南巨摩郡早川町小橋 26
電話 0556-45-2450

おばあちゃんの 試してレシピ

味噌とショウガが味の決め手 鶏だんご鍋

寒さ厳しいこの季節、ほかほか鍋がおいしいですね。今回は、千須和集落の望月八千代さんと葉袋集落の佐野貴代さんから、みそ味がポイントの鶏だんご鍋をご紹介します。

しっかり味をつけた鶏だんごの旨みとみその風味が合い、旬の白菜や豆腐などたっぷりの具材でより美味しさがアップします。また、鶏だんごにはショウガが入っていて、さっぱりと食べられます。加える野菜の種類が多いほど美味しさが増すので、ある食材でアレンジしてみてください！

■材料 (4人分)

- 鶏ひき肉……300g
- 人参……2～3cm
- 長ネギ……8cm
- 卵……1個
- 調味料：片栗粉……大さじ2
- 酒……大さじ1/2
- しょう油……大さじ1/2
- しょうが……小さじ1/2
- ※みじん切り
- 砂糖……ひとつまみ
- こしょう……少々

- 木綿豆腐……1丁
- 玉こんにゃく……10個
- 白菜……3～4枚
- 水菜……適量
- しいたけ……5枚
- だし……5カップ
- みそ……大さじ4～5
- みりん……適量

グラスに入っているのは、ゆずの果汁。自宅で採れたものを絞ってストックするんだとか。ちょっと加えると、その酸味が鍋が爽やかに！

■作り方

- ①人参と長ネギをみじん切りにし、鶏ひき肉と卵、調味料を一緒に練って鳥だんごの種をつくる。
- ②豆腐、白菜、しいたけ、水菜を適宜切る。こんにゃくは湯通ししてアクを抜く。
- ③だしを煮立てた鍋に、豆腐、こんにゃく、しいたけ、白菜の軸を加え、みりんのみその半量を溶き入れる。
- ④煮立ったら、鳥だんごの種を丸めながら落とす。
- ⑤だんごが煮えたら、残りのみそを溶き、白菜の葉を入れてさっと煮る。最後に水菜をのせ、好みで七味や粗挽きこしょうを振る。



取材のあとに、みんなで試食(写真右から八千代さん、貴代さん)。みんなで囲んで鍋を食べれば、心も体も温まりますね。

■NEXT やまだらけ

52号特集(4月上旬お届け)

「角谷のおばあちゃん直伝！ 早川に伝わる民間療法」

角瀬に住んでいる角谷のおばあちゃんは、民間療法についてたくさんの知識を持っていることで有名。近所には、おばあちゃんにケガや病気を治してもらった人がたくさんいます。

次号では、そんな知恵や技術の数々を、おばあちゃんから教えてもらいます！

地域発展のお手伝い！地域の暮らしを守る！

早邦建設株式会社

H21 黒川工用道路工事

【本社】〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 645-27
TEL.0556-45-3000 FAX.0556-45-2288
【生コンクリートプラント】TEL.0556-45-2700
E-mail: soho@soho3000.com

読者の声

●創刊 50 号おめでとうございます。クイズの答えのため、No.1 を出して確認、読み返してみました。これからも様々な早川を教えてください。楽しんでしております。(品川区 S さん)

●創刊号からの表紙を並べた表紙が特に良かったです。町外(出身)の方達だからこそ見える早川の魅力を伝えてくれる「やまだらけ」は、地元の方たちにとっても、自分たちの町の再発見ができ、新鮮に映るものなのかもしれません。故郷を離れて生活しているからこそ感じる早川の良さを、紙面から教えられることに感謝したいと思います。(八王子市 N さん)

●これまでの歩みを編集者が振り返る、良い企

画だと思いました。今度は、これまで取り上げたことその後の(中略)続報などがあれば良いと思います。(奈良県川上村 M さん)

●地域情報の発信は、続く事こそ大切な機能の一つです。続けるほどに自らの地域の宝が地域に見えてくるのです。そして、まさに「地域」になるのです。(横浜市 M さん)

編集部：たくさんのお便り、そしてねぎらいのお言葉、本当にありがとうございます。これからも早川の知られざる魅力、新しい楽しみ方を見つけて、どんどん紹介していきたいと思ひます。これまで取り上げた事柄の続報も、徐々に紹介していきたいと思ひます！

心のおくりびと
東日本大震災 復元納棺師
～思い出が動きだす日～

TV・新聞で多数紹介された
復元納棺師・菅原留子さんの活動を追う

今西乃子・著/浜田一男・写真
定価1,365円(税込)

ESTABLISHED IN 1919
金の星社 〒111-0056 東京都台東区小島1-4-3
TEL.03-3861-1861 http://www.kinnoshosha.co.jp

鉛筆の名作
「ハイユニ」
1ダース
¥1,764

文具の
月禾堂 TEL.(0556)22-0445

取材中、偶然目にした光景があります。集落中の人々が、集落の入り口である橋のもとに集まり、亡くなられた人を乗せた霊柩車をお迎える姿でした。病院や他の土地で亡くなった方が集落に戻ってくる際の慣わしです。生きていた間だけでなく、死んでからでもなお、出迎えてくれる人、待っていてくれる人がいる。そんな故郷を持っている早川の人のことを、心の底からうらやましく思いました。

山を覗けば宝の山 やまだらけ

発行元/フィールドミュージアム運営委員会
住所/山梨県南巨摩郡早川町葉袋430 〒409-2727
電話/0556-45-2160 ファクシミリ/0556-45-2268
ホームページ/http://www.town.hayakawa.yamanashi.jp/fm/